

### シニアクラブ袋井市の

#### 課題と対応

**問** 会員の減少により、運営に苦慮しているシニアクラブ袋井市と連携し、課題の解消を図るべきでは。

**答** 現在、会員加入のPRに努めている。加入したくなる組織とすることが第一と考え、会員数が増加した団体の事例や情報収集に努め、課題の解決に向けて、共に取り組んでいきたい。

### 農業部門における

#### 事業継続計画の策定

**問** 被災後も安心して農業経営ができるよう、事業継続計画を策定しておくべきでは。

**答** 安心感を持って農業を続けていただくため、災害時の基本的な対応方針等について、土地改良区や県など関係機関に働きかけて、共有を図っていきたい。

### 近藤記念館の充実

**問** 展示内容を充実し、郷土の歴史を学び、後世に継承する拠点施設にすべきでは。

**答** 浅羽佐喜太郎の顕彰をはじめ、駿遠線の成り立ちなどの歴史事実に加え、観光や産業の紹介など、本市の魅力を情報発信することについて検討し、多くの方が訪れ、賑わいと交流の核となるよう、施設の充実を図ってきたい。



近藤記念館

### 若い世代からの介護予防

#### 具体的対策は

**問** 長寿しあわせ計画達成の基本に、若年層の介護予防を推進するところがあるが、具体策は。

**答** 「歩く」を主体とした健康ポイントシステムや事業所出前健康教室の活用、さらに「健康度測定」夜の部を開設し、働く世代の意識促進等、切れ目のない介護予防対策を推進したい。

### 教員の働き方改革

#### 業務の見直しは

**問** 外国語や道徳など教科が増加しているが、教育に集中できるための施策は。

**答** 昨年度より教員のストレス感が高く、校長会等で配慮を依頼した。教育委員会として新学習指導要領に応じたカリキュラム作成等責任を持ち、教員の負担の軽減を図っていきたい。

### 駅南の安心・安全対策

#### 道路整備の状況は

**問** 歩行者や自転車への安全性の確保のため、自動車の通行を制限し、自転車歩道専用道路にすべきでは。

**答** 部分的に歩行者の待避所設置などの改良が見込めるため、対応していきたい。自動車の通行制限は、その後の状況を見ながら、注意喚起の看板設置や通行制限の必要性を検討していきたい。



市道田端8号線